

ボランティアの心
～ボランティア連絡協議会の総会開催～

町内の各種ボランティア相互の連絡、連携、交流を図り、地域福祉の向上に貢献することを目的とするボランティア連絡協議会（山田信雄会長）の平成29年度の総会が、社協会館において開催されました。お互いのボランティア活動を理解するためにボラ連に加入する8グループから昨年度の活動報告や今年度の活動計画が発表されました。さらに、夏祭り翌朝の一斉清掃や共同募金活動などボラ連の活動として一緒に取り組む事業が決定しました。



総会終了後は町内のいきいきサロンや行政区の集まり等において、ボランティアで「命



の話」をテーマにお話しされ活躍されている渡邊典子氏より講話いただきました。今回は、町内のボランティアの皆さまの活動のヒントになればと「私のボランティア活動」を演題に、学生時代にボランティアでハンセン病回復者のための「交流（むすび）の家」を開設することにかかわった体験をお話しいただきました。ボランティア精神豊かな人たちとの出会いをきっかけに懸命に活動されたことなど、ボランティア活動を通じた人と人との出会いのすばらしさを感じる、今後の活動の糧になる話をしていただきました。

※「交流の家」は、1960年代に、5000人の学生がかかわって開設された、ハンセン病回復者が気兼ねなく使える宿泊施設。いまま奈良市郊外で、当時の建物そのままに、回復者やハンセン病の問題を通して出会った人たちがむすびあう場所としての役割を担っている。

復興でがんばる

熊本のために

～ご寄付のお礼～

多良木えびす物産館様（坂口啓助組合長）より「熊本地震で被災された皆さまの生

活復興のために役立ててください。と義援金のご寄付をいただきました。この度の義援金は、4月に行われたえびす物産館の創業祭と、物産館を利用されるお客様からの寄付をお寄せいただきました。お預かりした、義援金は早速、県の赤い羽根共同募金会へ送金し被災された皆さまのために使用させていただきます。本当にありがとうございます。



男性会員の
グランド・ゴルフ大会開催

多良木町老人クラブ連合会（米満己敏会長）では、毎年新緑の5月に男性会員を対象としたグランド・ゴルフ大会を開催されています。今年も、世代間交流グラウンドにおいて、約120名の選手が競技をとおして楽しみながら、交流を深めました。



次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆様の温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。



（敬称略…受付順）

- 蔵座庄藏（故キヨ） 久1区
- 田浦順子（故宮原美代子） 久5区
- 田山宏邦（故朝之） 久4区
- 宮田一國（故チドリ） 久6区
- 野島龍彦（故セツコ） 多7区の1
- 野田政男（故光） 多5区の2
- 横瀬千鶴（故清正） 久4区
- 尾方順弥（故正止） 黒1区
- 家城美子（故健孝） 多2区の2
- 白川紀代子（故昭男） 黒3区